



国際ロータリークラブ  
第 2530 地区  
2020-2021 年度



会 報 12 月-1 号

会 長 西山 由美子  
幹 事 田中 美奈子  
会報委員長 島田 正俊

**TOMIOKA ROTARY CLUB**

2020-21 年度 第 11 回 富岡ロータリークラブ 例会

月日 2020 年 12 月 9 日

場所 J ヴィレッジ (檜葉)

時間 12:00~13:00

1. ロータリーの目的 ・ ・ 佐藤 順英会員



2. 四つのテスト ・ ・ 泉田 卓委員



3. 会長挨拶



12月師走の御忙しい中ご出席有難うございます。

新型コロナウイルス感染症拡大が止まらない中、福島市内で初のクラスターが発生しました。身近なところでは、マルトスーパー四倉店で品出しの男性が罹患し、スーパーも休業・スタッフ全員のPCR検査を行い院生が確認されたので4日から営業を再開したようですじわりじわりと感染拡大の波が身近なもの実感しております。こうして例会を開催出

来る事に感謝しながら、感染防止に充分注意をしてすすめて行きたいと思ひます。

さて、「食品ロス」に興味をもって戴くためにもうすぐクリスマスも近いので【**サステナブルなクリスマスプレゼント**】の話をしませう。最近【**サステナブル** (維持できる・持続可能な)】ものが注目されております。沢山のブランドがリサイクル技術を用いて廃棄物から新しいアイテムを生みだし、質が良く長く愛用できるような服や物を作ることに動き出しています。この間は、お豆腐屋さんにてこだわり製法の自然派ハンドクリームを見つけましたが、パッケージに【**サステナブル**】の文字を発見しました。又、誰もが一つや二つは使われているかと思ひますが、ユニクロも『服から服へのリサイクル』に挑戦して数年前には、使用済の服を途上国に送リユースしてましたが、今ユニクロダウン商品をお店の回収BOXで回収し、超高速で裁断、特殊技術の風の流れをコントロールし、ダウン・フェザーと生地を分離し又新しいダウン商品として出荷されています。今一番興味は、(ステラです)。ステラ・マッカートニー ポールマッカートニーの次女です。このデザイナーは、動物の皮・毛皮は一切使わないと宣言して、彼女の作る洋服は、ビスコースという素材で森林の木を原料にしています。そして【**ステナブル**】を経営方針としています。スウェーデンの森林の維持管理し持続可能な資源にしているそうです。私が持っているバックも表はフェイクレザー、中の生地は、ペットボトルのリサイクルで作られております。ペットボトルが分解し、自然に戻る迄500年かかるので積極的に使用しているのです。ステラのサングラス・眼鏡は、50%以上バイオ素材使用。これらの生産工程で使用する水の量とエネルギーを減らした革新的な方法をとっています。カーボンフリーそしてマニュアルフリーを意識している素晴らしい企業(デザイナー)だと思ひます。皆さん、クリスマス・年末年始の買い物するとき、環境にやさしい、地球の為になる【**サステナブル**】な物を探してみてください。きっと素敵なものが見つかると思ひます。



国際ロータリークラブ  
第 2530 地区  
2020 - 2021 年度



会 報 12 月-1 号

会 長 西山 由美子  
幹 事 田中 美奈子  
会報委員長 島田 正俊

**TOMIOKA ROTARY CLUB**

#### 4. 会員報告

ロータリー財団委員会 . . . . . 29口 29,000円  
米山記念奨学会委員会 . . . . . 33口 33,000円  
スマイルボックス委員会 . . . . . 17口 17,000円  
周年事業ボックス . . . . . 27口 27,000円  
出席委員会 . . . . . メーカーを含め 91.18%

#### 5. 会員報告

東京パワーテクノロジー (株) 島田 正俊会員が12月末日にて退会の為、後任のご紹介です。  
東京パワーテクノロジー (株) 末永 隆一様 来年1月より入会です。

#### 50周年実行委員 総務委員長 渡邊 正義会員よりご報告

周年事業として、ソーラー式・電波時計を富岡駅前設置します。富岡町には、12月16日(水)に  
目録を贈呈してきます。

#### 6. 会員卓話      ロータリー歴 24年 (福) 福島県社会福祉事業協会 理事長 山田 莊一郎会員



皆様こんにちは。私は、障害者 24時間対応 300床・通所600床 で  
大体1,000名位を預かっております。当初設立時は、福島県の社会福祉  
協議会でしたが、途中から、民間で事業する事となりましたが、福島県とい  
う名称は使わせてもらっております。双葉郡は、大変貧しく東北のチベット  
と呼ばれておりました。「地方財政再建法」を全国で2番目に使用して、雇  
用確保の為に事業を起こしました。震災の時は、富岡地区では、

200名の児童と共にあぶくま体育館に避難しました。その後避難を余儀なくされましたが、なかなか  
受け入れ先がなく、解散も視野にいれましたが、3月25・26日の朝日新聞の夕刊の一面に記載され大  
きな反響が起きました。最終的に千葉県鴨川病院に受け入れてもらえまして、大変助かりました。その  
間に2名の児童が亡くなったことは今持って考えさせられます。

「自分を律する」ために全額自己資金で経営しております。基本的に福祉は、「弱者を奉仕する」心をもっ  
て、自分を捨てても助けると心掛けております。今一番の問題は、少子化です。将来を考えると、子供は  
宝。震災後まもなく10年を迎えますが、振り返ってみて、いろいろな困難の事がありました。一生懸  
命にやったことは、良い思い出だけしかありません。今後も頑張っていけます。

#### 8. 幹事報告

12月19日 例会・創立50周年記念式典・祝賀会 宜しく申し上げます。

#### 9. 閉会点鐘